

## 〔記入方法〕

- ・ A、B、C、Dの4段階評価です。該当する欄に○を付けてください。
- ・ 項目ごとに、意見・改善策を記述してください。

A：たいへんよい  
B：よい  
C：一部検討を要する項目  
D：改善を要する

## ◎ 保育の計画の編成と実施に関する評価

項 目	内 容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。		○			なかなか研修の機会を設けることが難しかった。
	(2) 目標は 各施設や地域の特色を生かしているか	○				
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				
	(4) 目標は、前年度の反省を生かしているか。			○		
	(5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			個々に合った個別の指導計画を作成している。  評価の結果を振り返る機会を持ちたい。
	(2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。			○		
日時程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。	○				クラス同士で話し合い、1日の流れをスムーズに行くようにしている。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				仏教行事も含め計画している。  行事の計画準備が足りなかった。  コロナウイルスの影響で卒園式の縮小等を行った。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。			○		
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			

◎ 保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項 目		内 容	評 価				意見・改善策
			A	B	C	D	
経 営 ・ 組 織	分 掌 ・ 体 制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			仕事の多いクラス等を皆で分担する。  ゆとりのある保育士配置に努めたい。保育士確保がなかなか難しい。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。			○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。			○		
	運 営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			会議時それぞれが積極的に発言できる環境作りを行う。  園内研修を行う時間を作って計画する。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。			○		
	年 齢 別 ・ ク ラ ス 経 営	(1) 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○				年齢別に目標を設定している。  異年齢との関わりを増やし活動の充実を図る。
		(2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○				
		(3) 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。		○			
		(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(5) 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	○				
		(6) 評価、資料（諸記録）を集積しているか。	○				
	保 健 ・ 安 全 指 導	(1) 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○				市の関係機関と連絡し交通安全指導、避難訓練等を行っている。  健康・安全について文書のみでなく保護者会等で講演を行っている。
		(2) 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	○				
研 究 ・ 研 修	所 内 研 究 ・ 研 修	(1) 研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。		○			仏教保育について目標、保育をして感じたことなど振り返りを行っている。  保育士不足により研修を進めることが難しい。
		(2) 所内研修の計画・運営は適切か。			○		
		(3) 研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。		○			
		(4) 研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。		○			
	所 外 研 究 ・ 研 修	(1) 各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			各職員個人の研修への参加意欲の向上を進めていく。
		(2) 各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			

項 目		内 容	評 価				意見・改善策
			A	B	C	D	
情報について		(1) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				職員は、個人情報の取り扱いについて、法人と誓約書を交わしている。
		(2) 公文書收受 発送 処理を適切に行っているか	○				
		(3) 各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。		○			
施設・設備		(1) 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				倉庫等の整理を職員等に周知しいつでも活用しやすいようにしている。  クラスごとに掲示板を用意しお知らせや報告をしている。  対応の整理周知を図っていく。
		(2) 遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
		(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
		(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納 経理		(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				会計事務所と連携している。
開かれた 保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。	○				他施設と交流会や合同清掃作業を行っている。  小学校との日常的な交流や互の指導方針等を情報交換し理解を深めていきたい。  小学校からの参観を受け入れるようにする。  アプローチカリキュラムとスタートカリキュラムの作成を行う。
		(2) 他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。	○				
		(3) 指導者どうしが、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。		○			
		(5) 日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。		○			
	家庭・地域社会との連携	(1) 参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○			こすずめの会や劇団どんぐり等地域のボランティアの方との交流を行っている。
		(2) 保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。		○			
		(3) (乳) 幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(4) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○			

項 目		内 容	評 価				意見・改善策
			A	B	C	D	
開 か れ た 保 育 所 づ く り	子 育 て 支 援 の 推 進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。			○		園庭開放等、気軽に遊べる環境作りを行い発信していきたい。  個人面談を行い子育てについて、保育園での様子等話し合っている。  懇談会時ひよこを使った講習を行った。  感染症等の最新の情報や対処法を保護者に周知する。
		(2) 地域に住む子どもどうし、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。		○			
		(3) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	○				
		(4) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(5) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情 報 の 発 信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。			○		ホームページの活用がほとんど出来なかった。  一時保育事業についてパンフレットを掲示してもらっている。
		(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	○				
	外 部 評 価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	—	—	—	—	
		(2) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。	—	—	—	—	